



応援します！ 百年塾をスタートに地域社会へ

百年塾では、2007年問題といわれている団塊世代の地域社会での活動を応援するため、今回、活動のきっかけのヒントになればと、百年塾の各部会で生き生きと活動を続ける百年塾推進委員を紹介します。

推進委員のみなさんに聞きました。

- ①以前の職業は？
- ②百年塾の推進委員として関わるきっかけは？
- ③現在の心境（関わっての心境、日々思うこと…など）

④退職する人へのメッセージ

横田純一さん(情報部会)

- ①会社員
- ②2年間百年塾フェスタをサポートした。
- ③退職後、茨城県「障害者パソコンボランティア」に登録。それを最優先にサポート活動。
- ④会社生活終了後は地域社会に貢献しよう！



枡澤森二さん(産業部会)

- ①会社員
- ②知人の勧誘。生涯学習に興味があった。
- ③新しい仲間が増えて世間が広くなり、地域に対する思いも深まった。納得がいく人生。
- ④過去にこだわらず、自分のやりたいことを！



加藤洋明さん(学校部会)

- ①会社員
- ②ボランティアとして学校教育を支援。
- ③小・中校が地域のボランティアを積極的に活用していることが分かった。より活発化していく。
- ④団塊の人たちの参画でより活性化することを願う。



阿部和宏さん(人財部会)

- ①会社員
- ②市民教授として活躍の場をより広げなかった。
- ③市民教授の支援活動を重点的に取り組みたい。
- ④私の生がいは地域社会への積極的な関わりをもつことです。



尾沼信義さん(情報部会)

- ①会社員
- ②先輩に誘われて。
- ③多くの人と知り合えて、意見を交わすことにより自分を高めることができて良かった。
- ④勇気を出して講座等に出る事を薦めます。



堀三千男さん(ネットワーク部会)

- ①会社員
- ②百年塾の先輩の紹介で。
- ③会社中心の生活でしたが、行事への参加や打合せで知り合いも増えました。
- ④今までの経験を地域社会で活かしましょう。



後藤登喜雄さん(人財部会)

- ①会社員
- ②市民教授の多賀地区ネットワークの幹事役をしたこと。
- ③百年塾活動は個々の市民教授がまず共育の場に出ること。そして、そのことをPRする。
- ④とことん追求しなくても面白いことを発見。



野崎 一さん(産業部会)

- ①会社一筋の会社員
- ②市民活動グループの先輩に勧誘され不勉強のまま入会した。
- ③役に立たないけれど極力行事に参加し、楽しく無理せずゆっくりと自分流で仲間をつくり、地域活動に関わっていきたい。
- ④生き方いろいろ、地域社会で仲間と新しい自分を発見するのも良い。



会沢 良さん(学校部会)

- ①教員
- ②百年塾で造ったネパールの学校への学用品運び。
- ③推進委員になって2年目。百年塾で活躍する多くの人と話す機会があり役立つことが多い。
- ④退職後は家に籠らず百年塾の推進委員に！



退職者へ百年塾PR活動も

百年塾では平成2年に生涯学習モデル企業を指定し、企業モデル事業委員会を組織、生涯学習社会における企業のあり方や地域社会に開かれた企業として、どのようなことができるのか協議を重ねました。

平成4年度には企業部会を新設し、新委員の参画を得て、知って得するおもしろゼミ「充実した熟年を楽しむために」の開催や、企業退職者への百年塾PR活動などを実施。また、企業の社会貢献活動に関する調査をするなど、企業のまちにふさわしい活動を模索してきました。

百年塾推進校 伝統行事も活かし 新しく創る活動にも取り組む

特色ある学校づくりを目指す推進校。伝統行事の取り込みや、新たな環境づくり活動などが粘り強く続けられています。

受け継がれるパートナーシップ 大沼小学校

2月7日、大沼小学校で『自然公園引き継ぎ会』行われました。

同校近くにあるこの公園は平成12年、市が管理する調整池を子どもたちが中心となって整備。保護者や地域、都市計画課などの協力を得て、



子どもの遊び場となる自然公園が誕生しました。以来大沼小では毎年、上級生が公園の清掃や調査、植物や生物の保護などに努め、その活動の様子を『引継ぎ会』で発表、下級生に受け継がれています。

今年もサポート ニガレ校

2001年に百年塾の応援で開校したネパールのニガレ校に、今年も学校部会が、サポートグッズを持参して訪問、子どもたちを励ました。

私たちは百年塾運動を応援します 2005.11月～2006.2月

日高中学校 (小山彰一 田山安雄 窪木和夫 住谷幸夫 高橋範子 渡邊好一 松永宏 小川孝 沼田勝寛 鈴木教義 鈴木早苗 田端祐実 前島恵子 関根ひろみ 和田美智子 田那辺暁子 菊池由美子 大金茂樹 中島まり子 山崎誠 平山文彦 金野靖子 山田千帆 黒澤英昭 橘乃布衣) 金沢小学校 (古橋康夫 及川謙治 市毛健一 武藤厚子 菊池

この日は5年生129名が37のチームを作り、4年生に向けて各テーマごとの発表を行いました。自然公園の水の汚れやゴミ問題などに取り組んだグループも多く、模造紙や紙芝居を使ったりパンフレットの配布、あるいは簡単な実験を行うなど思いの発表に、4年生の子どもたちは真剣な面持ちで聞き入っていました。引継ぎ会の最後には、5年生の代表から4年生の代表へ金のスコップの引渡しがあり、今後の活動を託しました。

子どもたちの夢の具現化となった自然公園は、自然や地域を愛する心やパートナーシップの精神を育みながら、これからも大切に受け継がれてゆくことでしょう。

「心の鬼」を追い出そう 助川小学校

助川小学校では節分の日近くに自分の悪いところや、直したい事を節分の豆に託して追い出そうとする全校集会が行われました。

「1年1組の鬼は何ですか」「1年1組の鬼は、きたない字をかく鬼です」「5年2組の鬼は何ですか」「5

年2組の鬼は人を大切にしない鬼です」と、体育館から元気な声が聞こえてきました。

運営委員の「はじめの言葉」、続いて全員で「春がきた」の合唱、劇「鬼と炒り豆」、各クラスの「追い



出した鬼」の発表と続きました。最後にお面をかぶった鬼に向かって、児童全員が自分のやっつけたい鬼を書いた紙豆を「鬼は外」と力いっぱい投げ、また拾っては投げ、鬼ごっここの渦が会場いっぱい出来ました。終りの言葉は「みなさん、鬼はしっかり退治できましたか」でした。

子どもたちは日本古来の風習に関心を持ち、自分の心を見つめなおし、友だちの気持も大切にする事を学びました。

メールアドレス、ホームページアドレスが変わりました。

新アドレス

メール iki100j@jnet1.ne.jp

ホームページ <http://www.net1.jway.ne.jp/iki100j/>

正則 大窪聖之) 東小沢小学校 (額賀力 大金良子 向井次男 岡田典男 森まり 小泉久美 星野幸枝 菊池浩子 廣瀬久美 長谷川秀子 峯村文恵) 中里小学校 矢部一良 多賀中学校 (伊藤修一 作間忍 小原郁代 西野秀雄 福田恵子 篠原隆子 大津みつよ 関根暢生 佐藤祐市 寺門睦峰 友部克久 井坂友爾 安嶋由美子 高島幸浩 櫻村裕

之 芳賀俊英 越川恵子 北見裕 宇須井一江 角田智和 鴨志田誠 正木啓道 山口隆 矢嶋実 村山佐知子 高瀬真弓 齋藤やよい 森戸裕子 辻生智行 日高小学校 (大内康平 成田典子 黒羽鈴代 黒田哲夫 近江由利子 大平順子 蛭田辰雄 足立経之 小野瀬貴子 石川まり子 菊池明 作間薫子 浅利容子 村田浩子 佐藤義広 椎名恵子 小

「ひたち子どもいきいき教室」の新しい試み

平成16年度から行われている「地域子ども教室推進事業」は、地域の人たちが一緒になって子どもたちが地域で安全に安心して活動できるように支援しています。百年塾ではこの事業を「ひたち子どもいきいき教室」と名付け、新しい試みとして学校部会主催で、7月に「高鈴山の自然観察会」、10月



ふるさとの歴史を訪ねて歩きました

に「ふるさと歴史・遺跡めぐり」を開催しました。講師は百年塾推進委員でもある自然観察指導員の会沢良さん、郷土歴史研究家の橋松壽さんがつとめました。

自然観察会では山頂に向う途中で見つけた虫や草木に驚いたり、感動したり。「もう限界だよ～」と歩くことをしぶっていた低学年の子どもたちも、いつの間にかしっかりと歩き出し、登頂して清々しい笑顔がありました。

また、ふるさと歴史・遺跡めぐりでは、タイムスリップして史実に思いを馳せ、説明を聞き入る親子の姿が印象的でした。

関心の高い健康講演会

2月18日、ゆうゆう十王Jホールで、百年塾の健康講演会「健康と食生活：しっかりとろう！朝・昼・晩」が開催されました。

キリスト教大学の落合敏先生の親しみ易い話し方に、訪れた約300名の来場者は真剣に聞き入っていました。



食の大切さを学ぶ

た。健康に対する関心の高さがうかがえた講演会でした。

十王地区作品展に ネパール学校支援の写真出展

合併後初の十王地区・町民作品展に、ひたち生き生き百年塾の「ネパール学校支援」の記録写真を展示しました。

「百年塾ってどんな塾」とか「どんな人がやっているの」「私も入



説明にも熱が入り

好評！「赤ペン先生」

小・中学校PTAで広報を担当する人たちを応援している百年塾情報部会では、恒例の広報セミナーのほかにも随時出前講座も行っています。今年度はこうした講座のみならず、出来上がった広報紙に添削の赤ペンを入れてほしいとの要望が多数寄せられてきました。

平成7年から毎年開催している百年塾広報セミナーも早10年、参加者も年々増えるなど好評を博しています。その中で行われた「広報紙コンクール」では、紙面に赤ペンを入れてアドバイス、広報紙のレベルアップにつながってきました。情報部会ではこのような様々な形での応援要請に、各団体の広報紙づくりへの熱意や努力がうかがわれると喜んで対応しています。



榎形小PTA出前講座

てみたい」などの質問が多くありました。子どもから年配者まで多くの人が来場、活動のPRにもなったようです。十王地区に限らず、百年塾をもっと多くの市民に理解してされるよう機会をつくるのが大切です。

泉早苗 内山志津子 中野早苗 大森智子 山口伊美子 井口昌史 坂本晴美 白木弥生 高橋智愛 瀬谷弥生 茂又みつ美 高井純子 児島和恵 桑原路子 星由香 諏訪小学校 田尻小学校(武藤奈美 鈴木りか 所昌枝 増山則男 鈴木恵美子 根本のり子 根本清江 関山真澄 村木敬子 於曾能弘樹 北口聡子 沼田里美 大木歩 井坂文雄

益子直 志賀淳子 平賀千絵 春山武聖 小室淳子 國井靖昭 森山悟 鈴木由紀 根本淳子 大平勝美 瀧加奈子 飛田憲三 小池久枝 小泉整子 川崎正信 長久保正明 木原はるみ 鮭川則子 庄司崇 長谷川裕子 佐藤恵子 堀江英明 河西郁代 小高美智子 鈴木典子 沼田里美 助川小学校(鈴木真理子 関根由美子 作間雅子 小林祐子 橋

本史夫 椿明浩 足立澄子 赤須淑子 遠藤恵子 三代洋子) 朝日正子 西幾多 島津護 丸山勝雄 丸山美恵子 浅利亘 齋藤隆子 本柳粹子 齊藤良栄 白土進 園原愛子 小島孝子 塚田允哉 鈴木重四郎 (敬称略)

百年塾協賛金にご協力を!

- 個人 一口1,000円以上
- 団体 一口10,000円以上



百年塾ひろば

「百年塾ひろば」を充実させるために、市民の皆さんのご意見や情報をお寄せください。

市民教授 生き生き講座 ≡ 教室ウォッチング

ダイエットにも最適

1月18日、市民教授の海老原富佐江さんのダンベル健康体操の講座が行われ、女性を中心に15人が受講しました。

先生は「ダンベル体操は筋肉を鍛えるもので、その筋肉が一日中脂肪を燃やすので、ダイエットにもよい。そこがウォーキング等の有酸素運動と違うところです。少なくとも1日15分、それを3ヶ月続けることが必要です。ボディービルのように筋肉が異常に発達することはないので安心を！」との話がありました。

ダンベル体操の動作一つ一つについての要領の説明があり、参加者は一所懸命に体を動かしていました。「1日だけでは体操のポイントが覚



3ヶ月続ける事が肝要

市民教授 (新登録)

2005年11月~2006年1月

- 菊地正友 大和田町 (郷土「ひたち南」の歴史)
- 星野雅子 会瀬町 (リトミック)
- 橋本照子 大和田町 (押し花でクラフト)
- 塙政美 滑川本町 (手彫りガラス工芸)
- 小森谷實 会瀬町 (手作り婦人シャポー)
- 鈴木昭一 十王町 (スポーツ吹矢)
- 小野千秋 川尻町 (スポーツ吹矢)
- 小泉光彦 大みか町 (漁業全般)
- 龍田郁子 鮎川町 (創作粘土人形)

えられない。特に呼吸の仕方が難しい。2~3回講座を開いてくれるとありがたいのだが」とやる気満々でした。

自然にこだわって

天然酵母を使ったパン作りがシビックセンター調理室で開かれ24名が



生地作り心を入れて

参加しました。市民教授の西澤えり子さんと応援に駆けつけたパン作りの仲間が講師でした。一切の添加物を加えない自然のままの野生酵母を使い、酵母と小麦粉の香りのよさがこのパンの特徴で、北海道産の小麦粉、キビ砂糖、自然塩を使うという自然にこだわったパンづくりでした。

6グループに分かれての生地づくりはなかなか思うようにならない場面もありましたが、焼き上がったも

地産地消運動で受賞

百年塾産業部会は、長年にわたり近海で獲れる水産物の紹介に努めてきました。

日立沖で獲れるタコが「さくらダコ」と命名されてから、市民に広く知らせる活動を積極的に進めてきました。

この度、水産ジャーナリストの会より水産物の地産地消運動の基盤の確立に貢献したことが認められ、2005年度の「年度賞」の表彰を受けました。表彰式は2月2日、日本プレスセンターで行われました。

ちもち感のある甘くしっとりしたパンは大好評でした。「一度食べたことがあり美味しかったので参加しました。8月の講座は定員オーバーで入れず、今回は急いで申し込みました」などの声がありました。

この講座を補足するために相談日も設けられています。

日本酒あれこれ

女性の日本酒ソムリエ澁谷康子さんの講座「日本酒あれこれ」で日本の食文化の粋とも言われる日本酒を学びました。テーブルには椀、杓に入った大豆など日本酒にぴったりな季節感が漂い会場はムード一杯。

今回は吟醸酒、純米酒、にごり酒、



この酒が一番!

樽酒、古酒の五種類を味わいました。特別純米酒は季節柄常温とお燗45度の両方の利き酒で、温度により旨味が変わる事も覚えました。

香りのある「大吟醸酒」には薄味の素材を生かし、個性の強い「古酒」には濃い味付けの料理をと料理の相性も学べました。また一緒に出された9種類の手料理で「生落花生の塩茹で」「かいわれとじゃが芋のサラダ」等めずらしものばかりで、お酒と料理との相乗効果で1+1=10にもなるという説明にも納得できました。

最後に酒瓶の裏貼りの意味も教わり、日本酒の奥深さを知った講座でした。